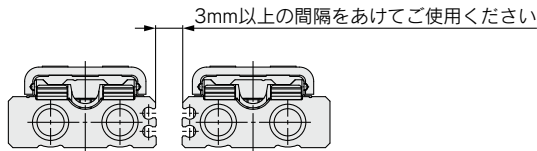


オートスイッチ取付上のご注意

**注意**

- ①標準形と対称形を並べる場合には3mm以上の間隔を取ってください。  
間隔が少ないとオートスイッチ誤作動の原因となります。



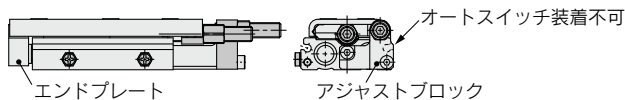
- ②機能オプション／集中アジャスタでオートスイッチを取付ける際、アジャストブロックによりオートスイッチが装着できない箇所があります。下記の方法での検討をお願いします。下記表の「×」以外のストロークについてはエンドプレート側から挿入し使用可能です。

- 1) その他のオートスイッチ溝に取付けてください。
- 2) アジャストブロックユニットを一度取外し、スイッチを挿入してください。  
(取外し方につきましては、「アジャストブロックユニット取外し方法」を参照ください。)
- 3) オートスイッチD-F8□型のオートスイッチに変更しご使用ください。

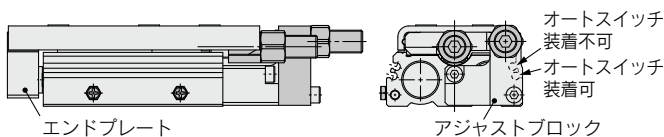
両側配管タイプ		ストローク								
型式		10	20	30	40	50	75	100	125	150
MXQ6A-Z□□(6,7,8,9)		×	×	○	○	○	○	○	○	○
MXQ8A-Z□□(6,7,8,9)		×	×	○	○	○	○	○	○	○
MXQ12A-Z□□(6,7,8,9)		×	×	○	○	○	○	○	○	○
MXQ16A-Z□□(6,7,8,9)		×	○	○	○	○	○	○	○	○
MXQ20A-Z□□(6,7,8,9)		×	○	○	○	○	○	○	○	○
MXQ25A-Z□□(6,7,8,9)		○	○	○	○	○	○	○	○	○

高さ互換タイプ		ストローク								
型式		10	20	30	40	50	75	100	125	150
MXQ6(L)-Z□□(6,7,8,9)		○	○	○	○	○	○	○	○	○
MXQ8(L)-Z□□(6,7,8,9)		○	○	○	○	○	○	○	○	○
MXQ12(L)-Z□□(6,7,8,9)		○	○	○	○	○	○	○	○	○
MXQ16-Z□□(6,7,8,9)		×	○	○	○	○	○	○	○	○
MXQ20-Z□□(6,7,8,9)		×	○	○	○	○	○	○	○	○
MXQ25-Z□□(6,7,8,9)		○	○	○	○	○	○	○	○	○

**MXQ6A, 8A, 12A**  
10, 20ストロークの場合

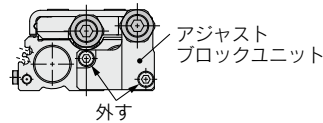


**MXQ16(A), 20(A)**  
10ストロークの場合



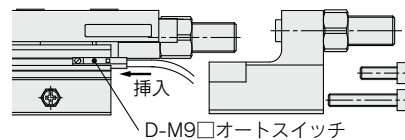
アジャストブロックユニット取外し方法

- ①図の六角穴付ボルトを外します。

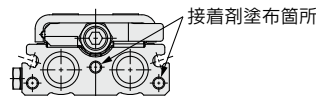


型式	六角穴付ボルト		
	ねじサイズ (mm)	六角穴対辺 (mm)	締付トルク (N・m)
MXQ6□□-SZ□(6,7,8,9)	M2.5	2	0.36
MXQ8□□-SZ□(6,7,8,9)	M3	2.5	0.63
MXQ12□□-SZ□(6,7,8,9)	M4	3	1.5
MXQ16□□-SZ□(6,7,8,9)	M5	4	3
MXQ20□□-SZ□(6,7,8,9)	M5	4	3

- ②D-M9□スイッチを挿入します。



- ③ボディのめねじに緩止め防止の接着剤を塗布し、アジャストブロックユニットを再度取付けます。  
※締付トルク等は①の表をご参照ください。



両側配管タイプ  
MXQ□A

低推力高剛性タイプ  
MXQ□B

片側配管タイプ  
MXQ□C

交換タイプ  
MXQ□

共通オプション  
アジャスタ

オートスイッチ取付

オーダーメイド仕様

機種選定方法